

GMO フィナンシャルHD

2019年12月期第1四半期

決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 グループCEO 鬼頭 弘泰
常務執行役 グループCFO 山本 樹

2019年4月26日

■ 決算概要

事業概況

Appendix

マーケット環境

- 2市場個人株式等委託売買代金*は、前年同期比30%減の61兆円
- 業界全体の店頭FX取引高*は、同22%減の914兆円
- 仮想通貨は、ボラティリティの低い状況が継続

2019年12月期 Q1業績

- FXなどの店頭デリバティブに係る収益、株式関連の収益が減少し、減収減益の着地

証券・FX事業

- 投資信託の取扱銘柄を追加
- BtoBの実証実験は順調に進捗

仮想通貨事業

- 仮想通貨ウォレットアプリをバージョンアップ
- 取引所取引専用ツール「WebTrader」をリリース

*日本取引所グループ、金融先物取引業協会公表資料より算出

第1四半期決算(1-3月) | サマリー(前年同期比)

(億円)	2018年12月期Q1 (2018年1-3月)	2019年12月期Q1 (2019年1-3月)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	83.4	69.0	-14.4	-17.3%
純営業収益	78.3	64.1	-14.1	-18.1%
営業利益	25.8	13.4	-12.3	-47.9%
経常利益	25.7	13.1	-12.5	-48.9%
最終利益	17.8	6.1	-11.6	-65.4%

第1四半期決算(1-3月) | セグメント別の状況(前年同期比)

()内は前年同期比

(億円)

2018年1-3月

2019年1-3月

証券・FX事業

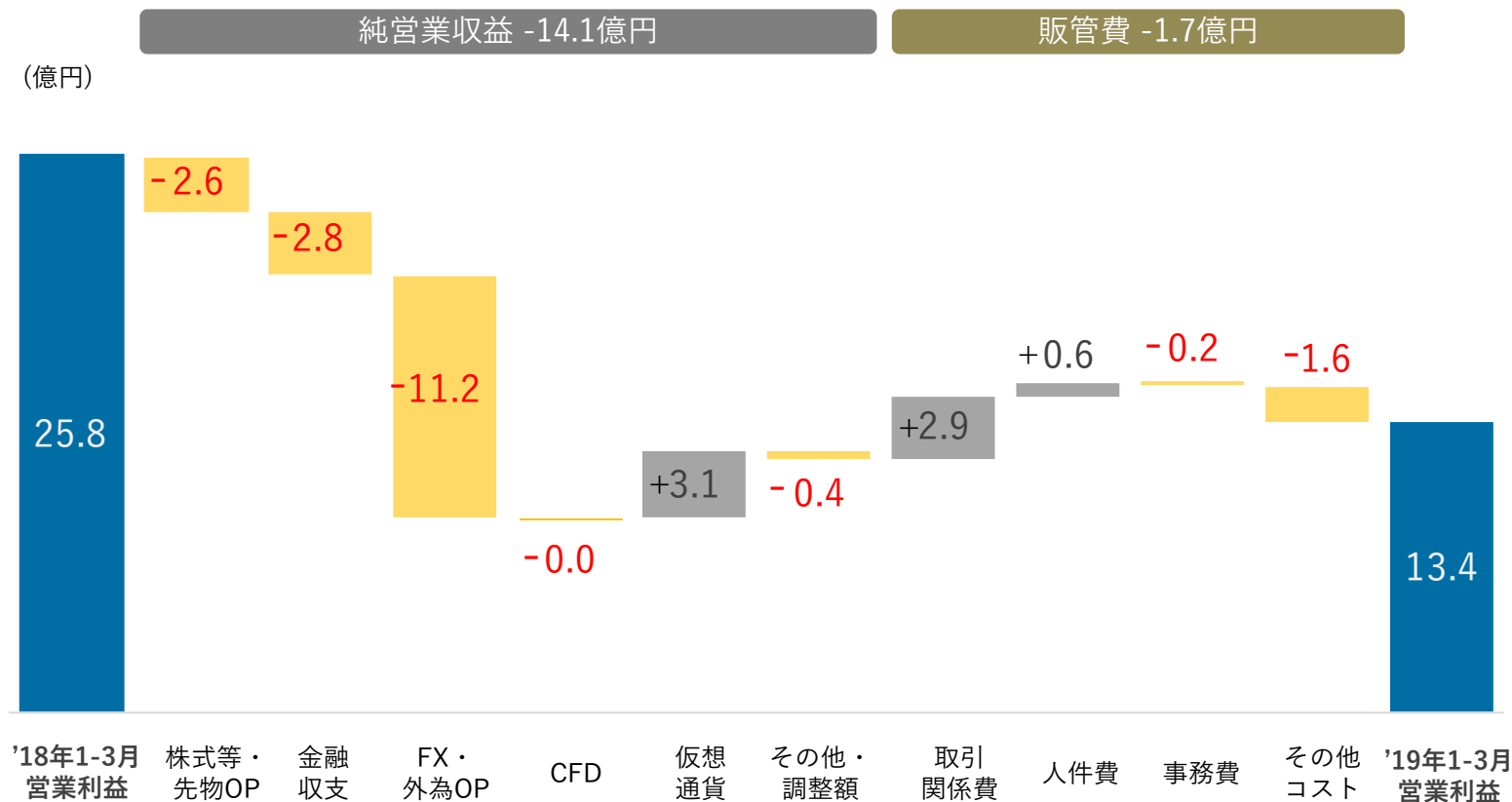
営業収益	79.2	62.3	(-21.2%)
営業利益	32.9	14.9	(-54.5%)

仮想通貨事業

営業収益	1.9	5.0	(+163.1%)
営業損失	-7.6	-1.8	(-)

第1四半期決算(1-3月) | 営業利益増減(前年同期比)

- 証券・FX事業が低調に推移し、減益の着地



第1四半期決算(1-3月) | サマリー(前四半期比)

(億円)	2018年12月期Q4	2019年12月期Q1	前四半期比	
	(2018年10-12月)	(2019年1-3月)	増減額	増減率
営業収益	85.5	69.0	-16.4	-19.3%
純営業収益	80.8	64.1	-16.6	-20.6%
営業利益	25.4	13.4	-11.9	-47.0%
経常利益	24.2	13.1	-11.0	-45.7%
最終利益	15.0	6.1	-8.8	-59.0%

第1四半期決算(1-3月) | セグメント別の状況(前四半期比)

()内は前四半期比

(億円)

2018年10-12月

2019年1-3月

証券・FX事業

営業収益 73.4 **62.3** (-15.0%)

営業利益 22.6 **14.9** (-34.0%)

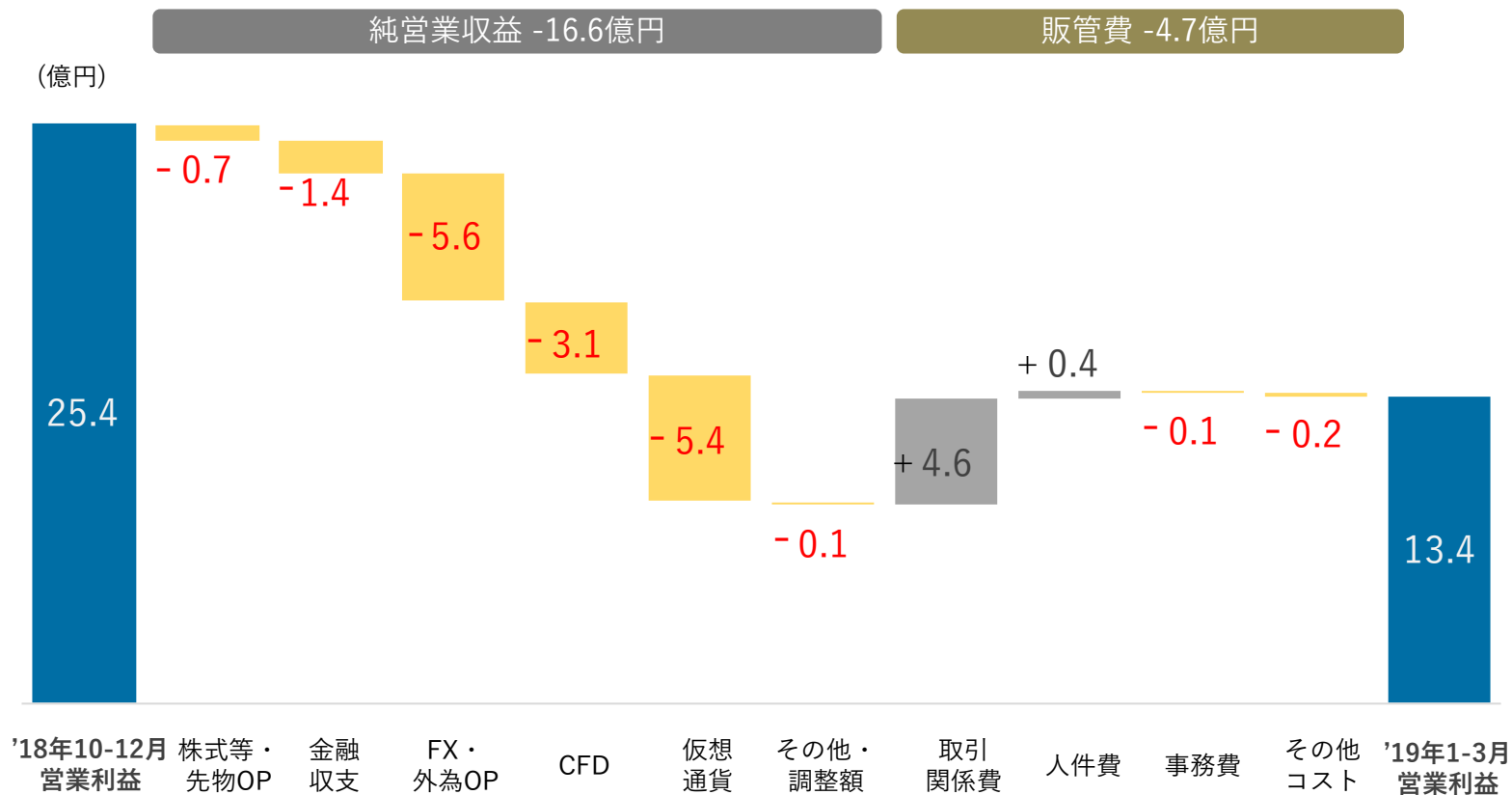
仮想通貨事業

営業収益 10.5 **5.0** (-51.8%)

営業損益 2.3 **-1.8** (-)

第1四半期決算(1-3月) | 営業利益増減(前四半期比)

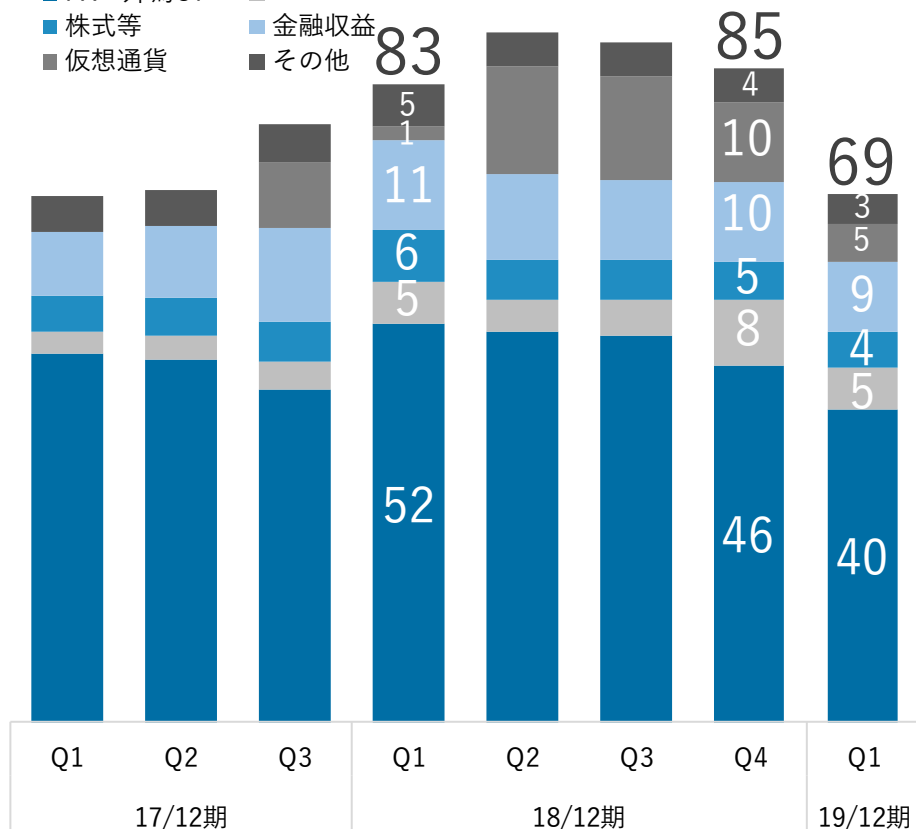
- 証券・FX事業、仮想通貨事業ともに減収減益



四半期業績推移 | 営業収益(セグメント別/商品別)

(億円)

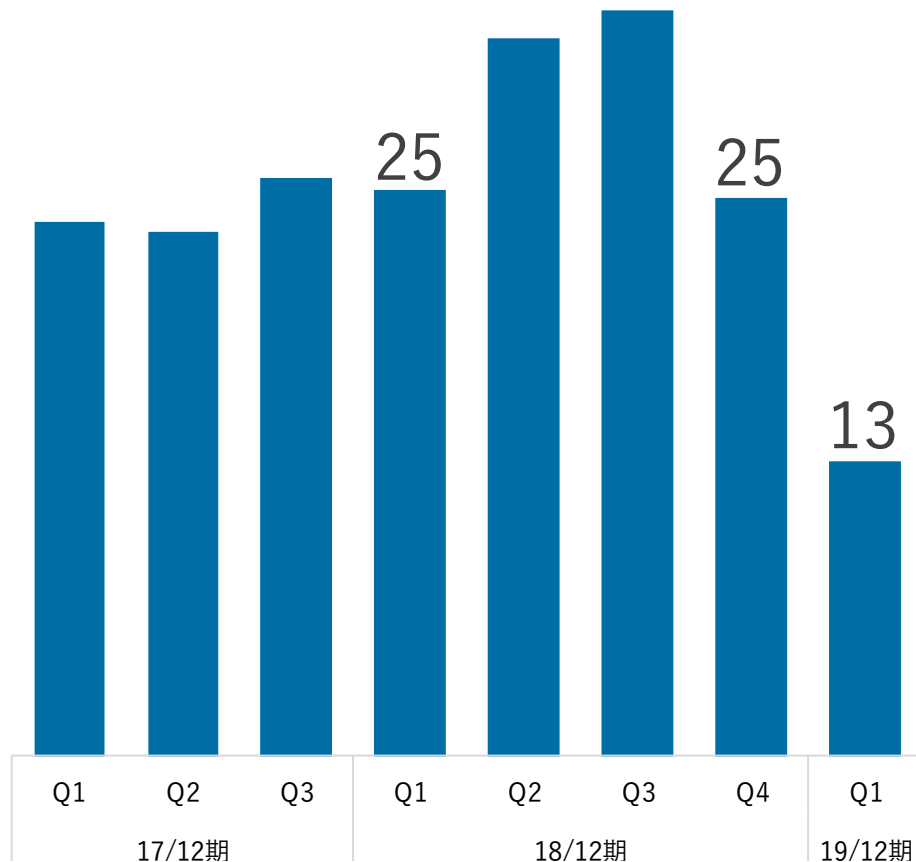
- FX・外為OP
- 株式等
- 仮想通貨
- CFD
- 金融収益
- その他



Q/Q
19.3%減収

四半期業績推移 | 営業利益

(億円)

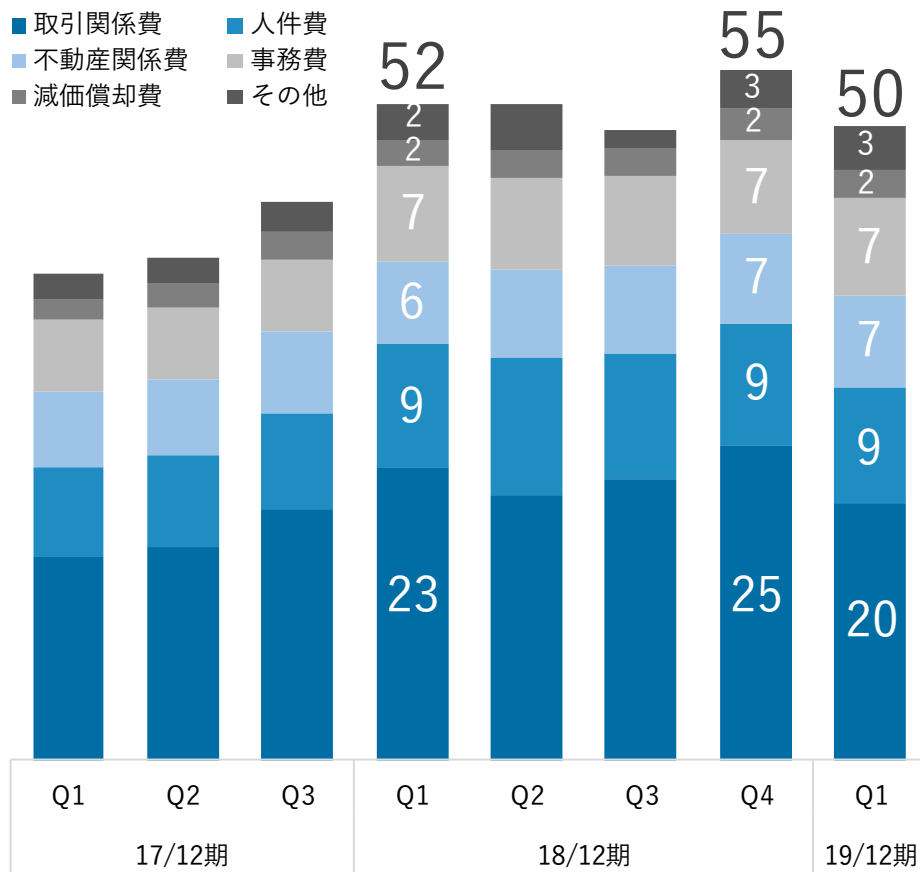


Q/Q
47.0%減益

四半期業績推移 | 販売費及び一般管理費

(億円)

- 取引関係費
- 不動産関係費
- 減価償却費
- 人件費
- 事務費
- その他



Q/Q
8.5%減

支払手数料 -1.1億円
広告宣伝費 -3.5億円

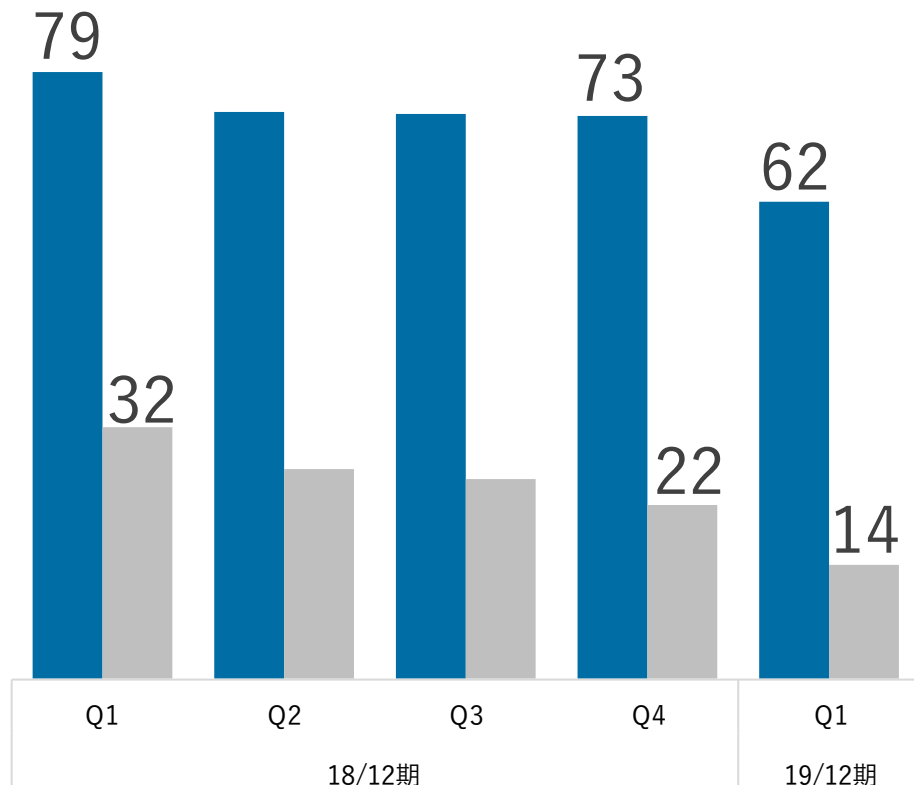
今後の費用見通し

50億円強

証券・FX事業が40億円強
仮想通貨事業が10億円弱

(億円)

■ 営業収益 ■ 営業利益



Q/Q

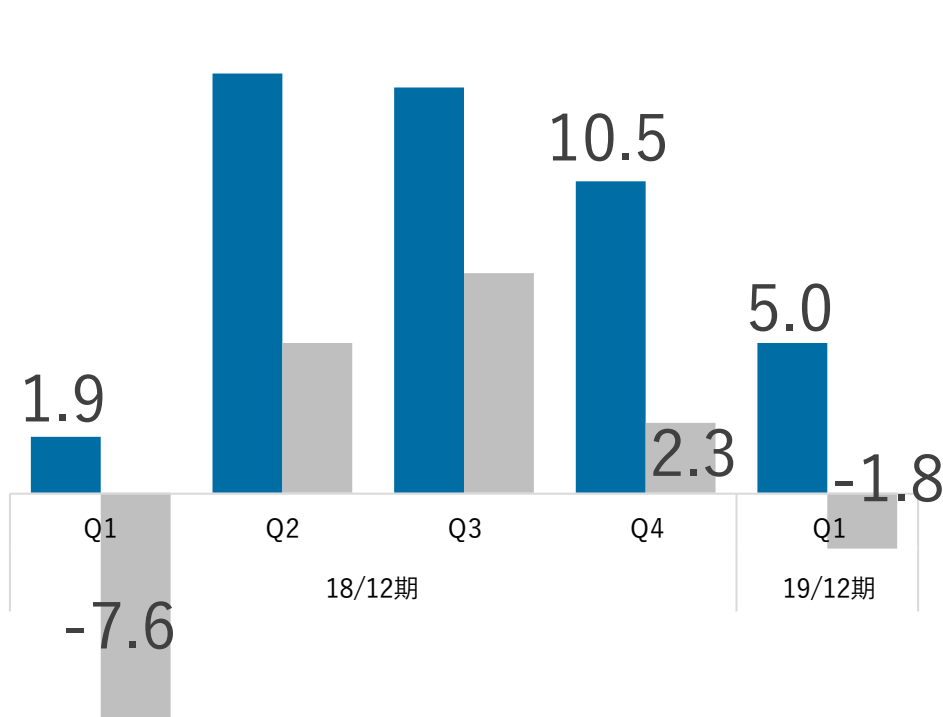
15.0%減収
34.0%減益

外国為替市場のボラティリティは
低水準で推移も一定の収益を確保

セグメント別四半期業績推移 | 仮想通貨事業

(億円)

■ 営業収益 ■ 営業利益



Q/Q
51.8%減収
4.2億円の減益

4月に入りボラティリティが回復し、
売買代金も増加

決算概要

■ 事業概況

Appendix

事業概況ハイライト

FX

取引高
(2019年1-3月)
205兆円
前年同期296兆円

取引高シェア
(2019年1-3月)
22.1%
前年同期24.8%

預り証拠金残高
(2019年3月末)
1,739億円
前年同月末1,673億円

株

売買代金
(2019年1-3月)
2.9兆円
前年同期5.6兆円

売買代金シェア
(2019年1-3月)
4.8%
前年同期6.4%

信用取引残高
(2019年3月末)
1,032億円
前年同月末1,257億円

仮想通貨

売買代金
(2019年1-3月)
0.5兆円
前年同期2.6兆円

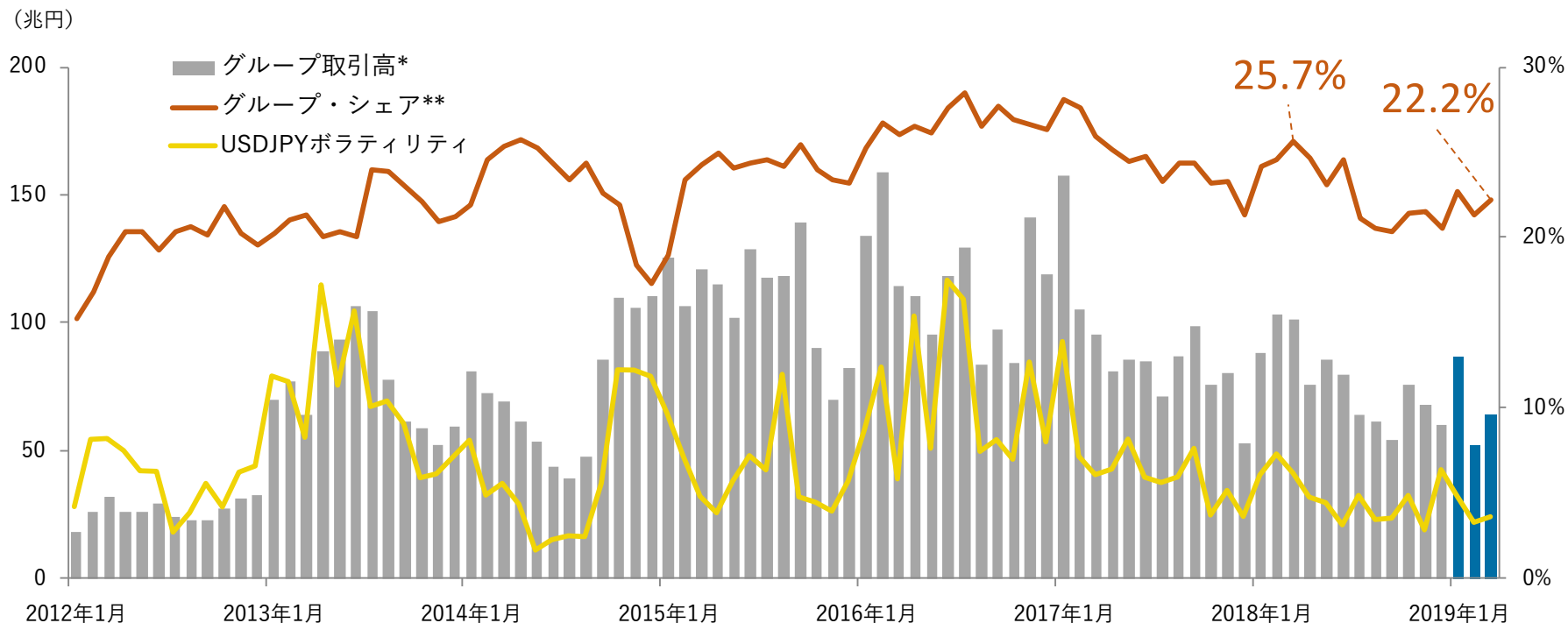
口座数
(2019年3月末)
24.5万口座
前年同期14.4万口座

預り資産残高
(2019年3月末)
198億円
前年同月末155億円

FX取引高シェア、株式売買代金シェアは金融先物取引業協会、日本取引所グループ公表資料より当社作成
FX(店頭FX)のデータは、GMOクリック証券及びFXプライムbyGMOの合計値
株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

店頭FX | グループ取引高シェアの推移

- 2019年1月は外国為替相場の急落の影響等により取引高が増加も、それ以降はボラティリティの低下を背景に取引高は低調に推移。グループシェアは20%以上で推移

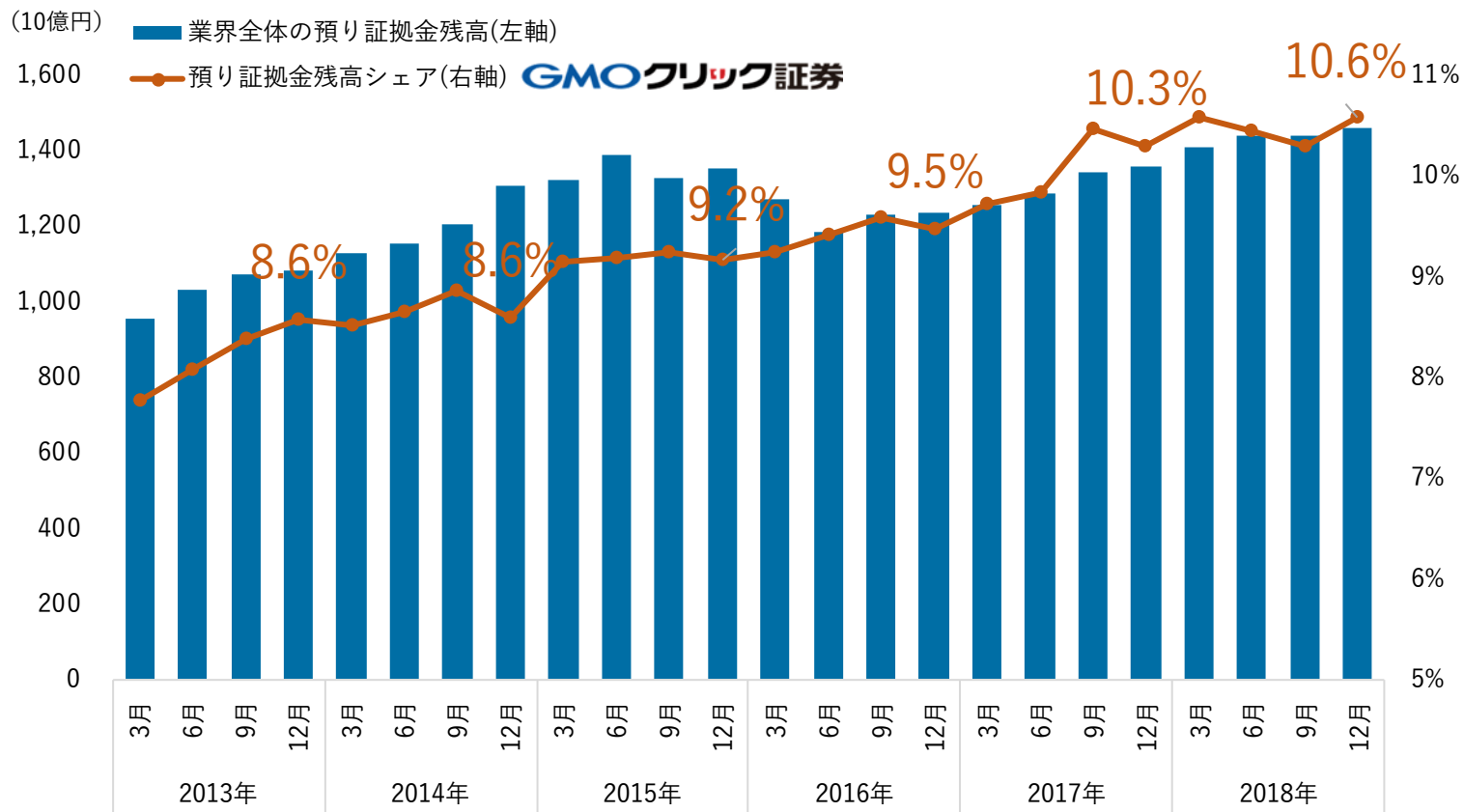


金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

* 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券とFXプライムbyGMOの合計値

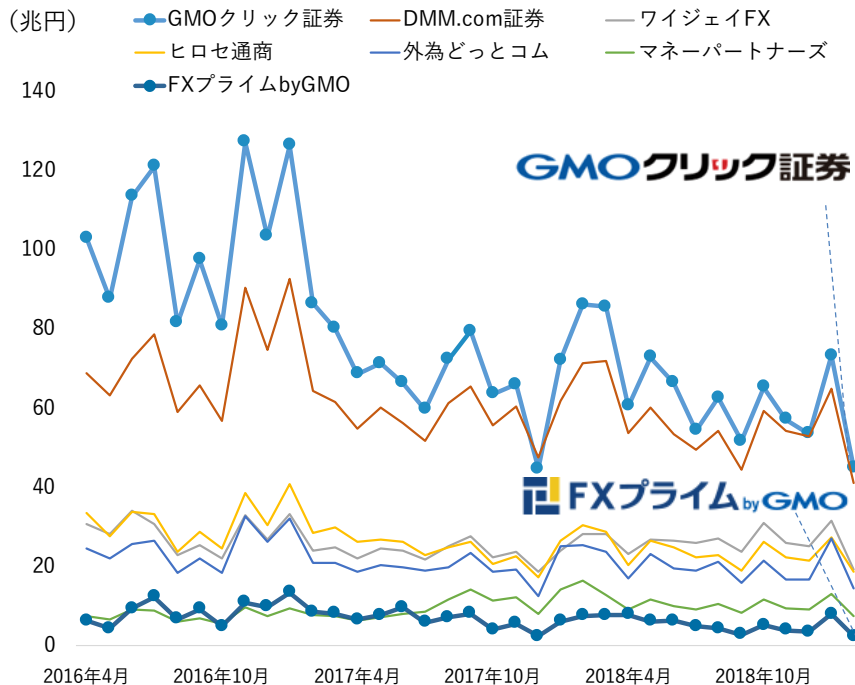
** グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出

店頭FX | 預り証拠金残高シェアの推移

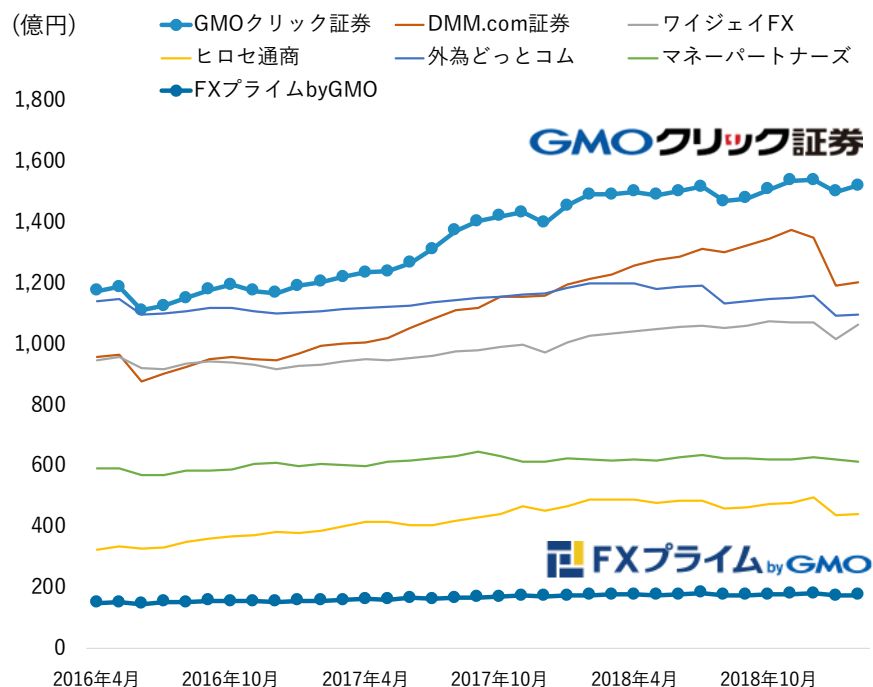


金融先物取引業協会「四半期統計データ」とGMOクリック証券の預り証拠金残高より当社作成

店頭FX取引高

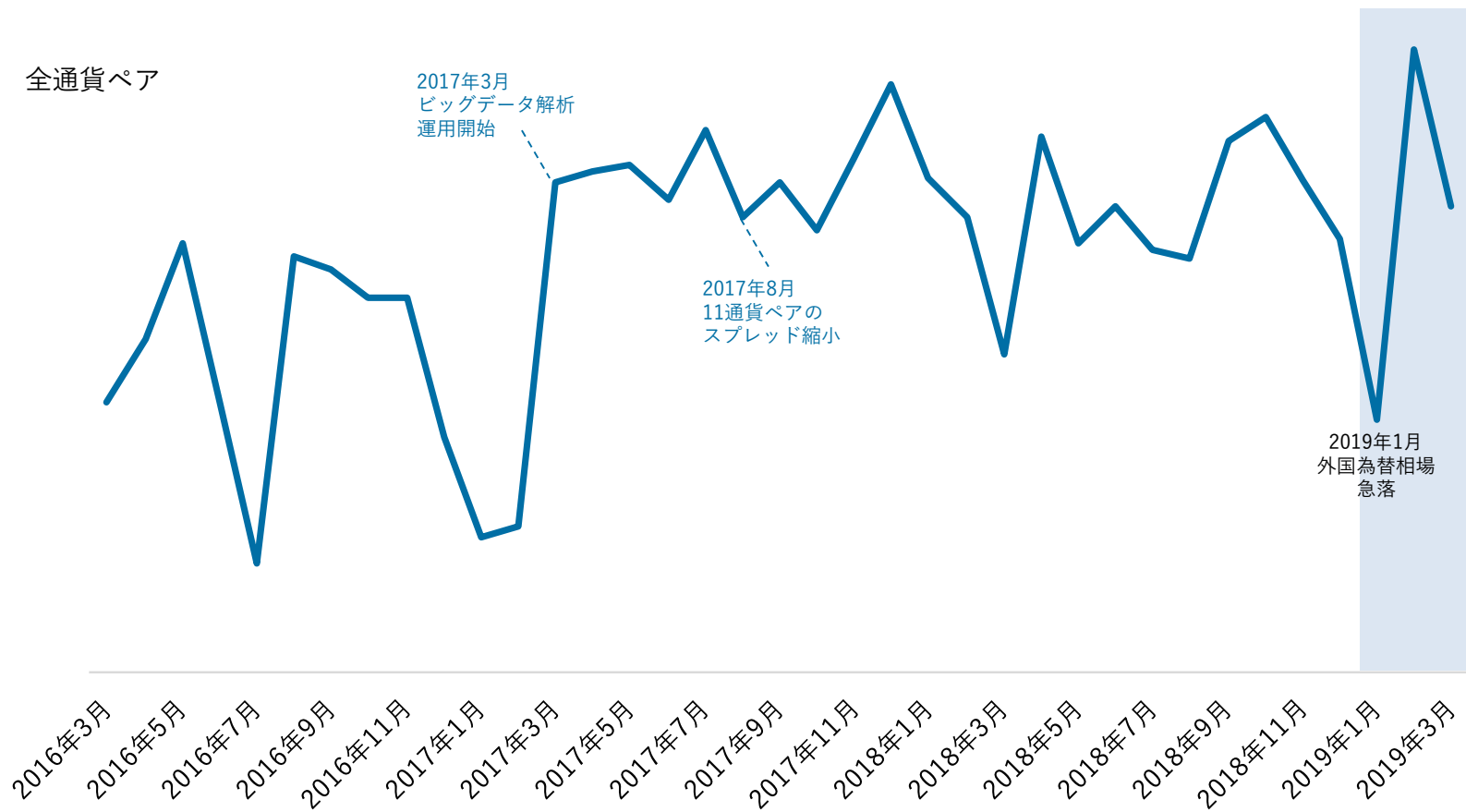


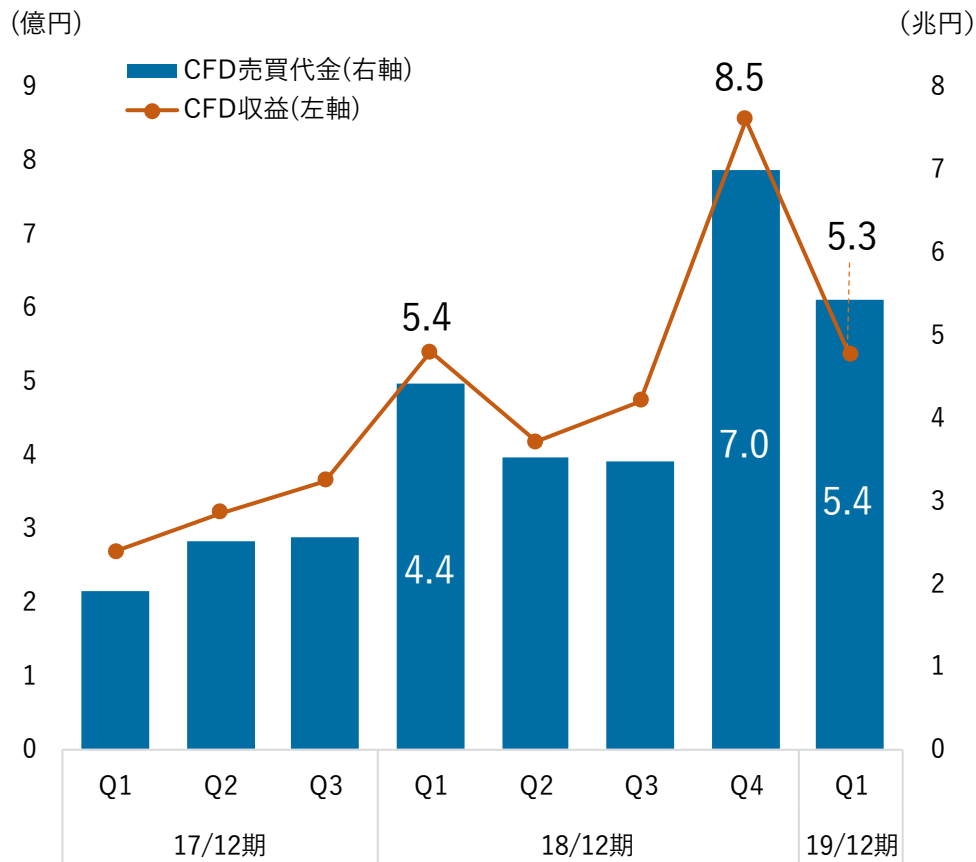
店頭FX預り証拠金残高



矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング(2016年4月~2019年2月)より当社作成
(取引高は百万通貨は1億円として換算)

店頭FX | スプレッド収益率の推移

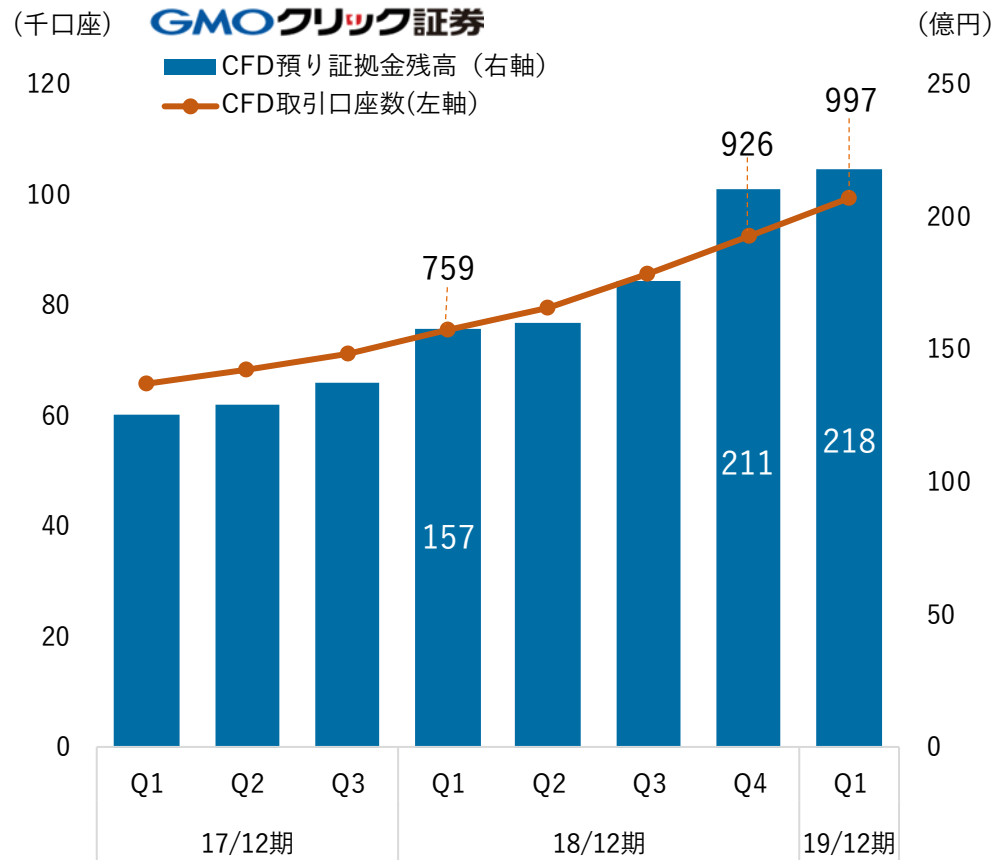




Q/Q 37.3%減収

売買代金は減少も
引き続き高水準の収益を確保

売買代金はGMOクリック証券の数値を参考として記載
収益には一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む



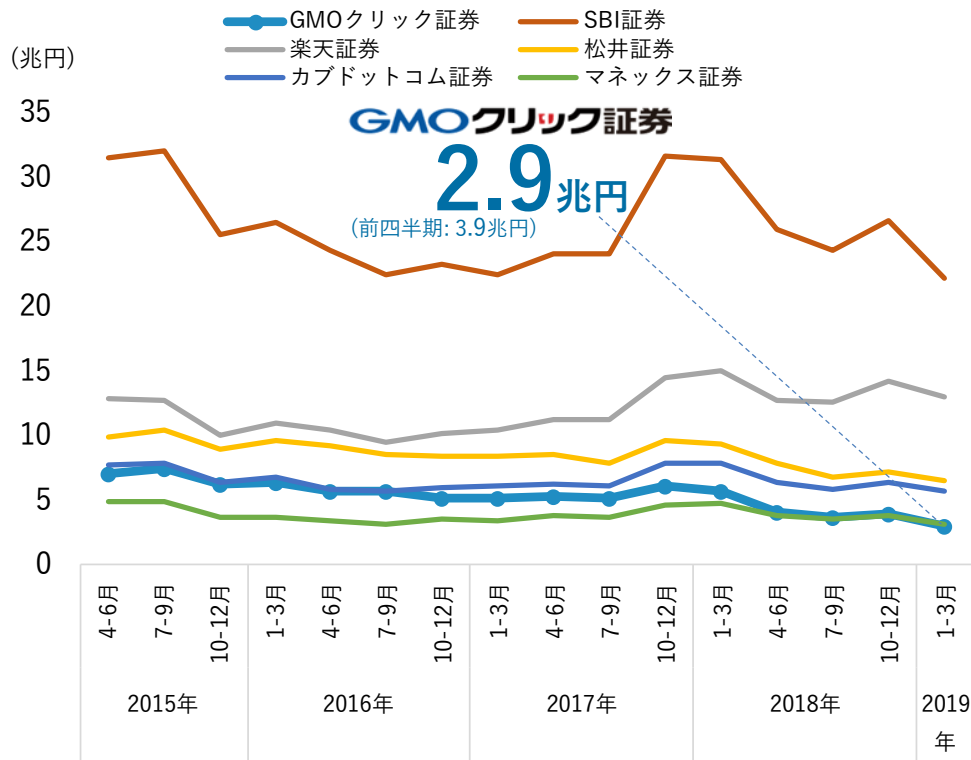
顧客基盤 拡大

CFDは認知拡大に向けた
積極的なプロモーションを展開

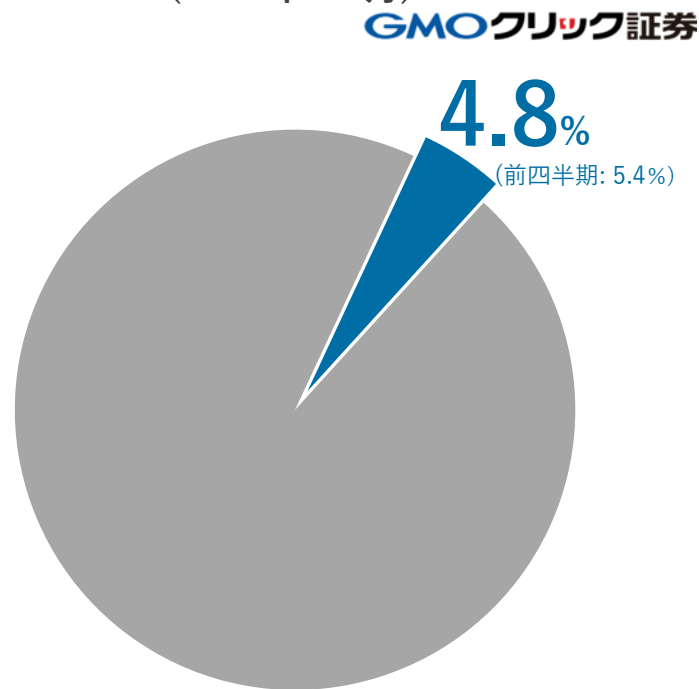
GMOクリック証券の口座数・預り証拠金残高

- 2019年1月-3月の2市場個人株式等委託売買代金は前年同期比30%減

主要ネット証券株式等売買代金推移

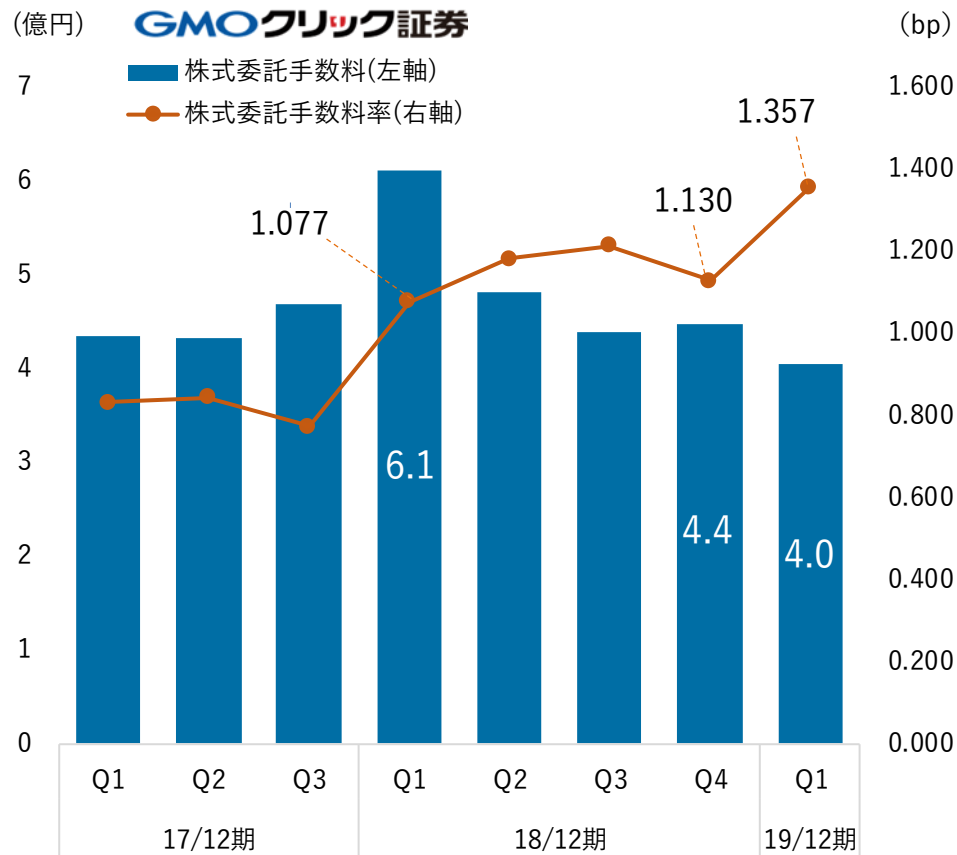


2市場に占める個人株式等委託売買代金シェア (2019年1-3月)



日本取引所グループ、各社公表資料より当社作成
株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

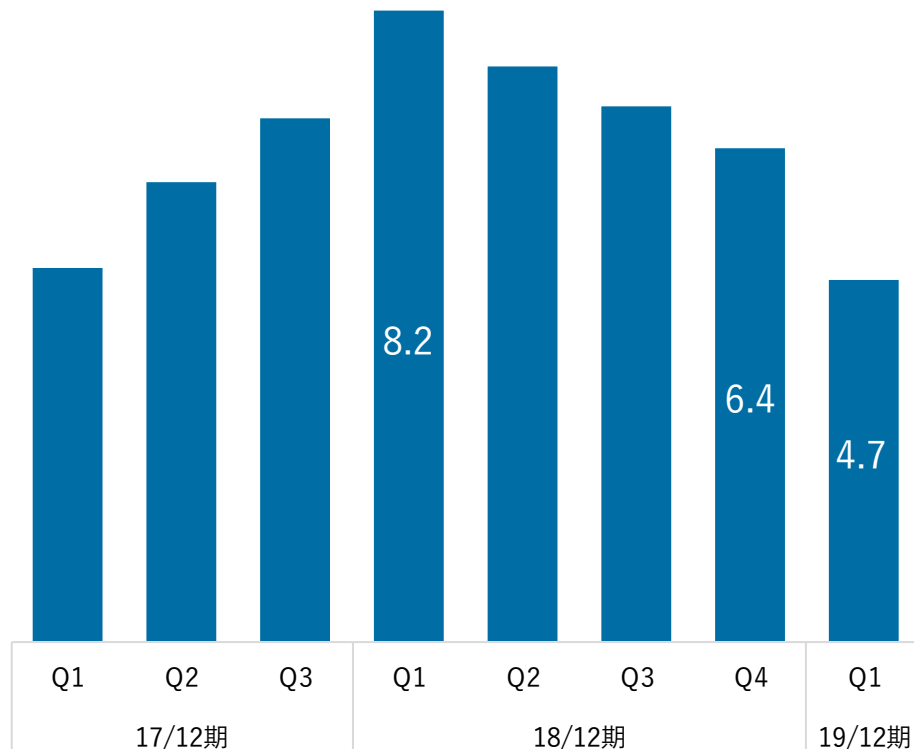
国内株式 | 株式委託手数料・委託手数料率の推移



Q/Q
10.8%減収

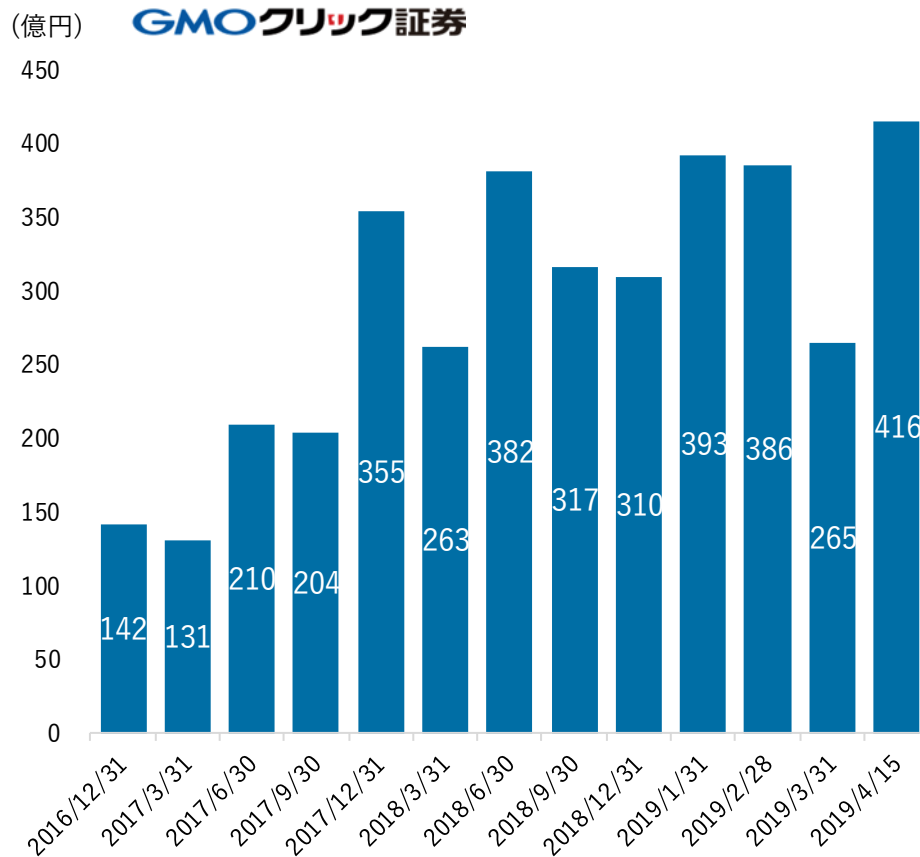
委託手数料率は改善

(億円) **GMOクリック証券**



Q/Q
26.7%減

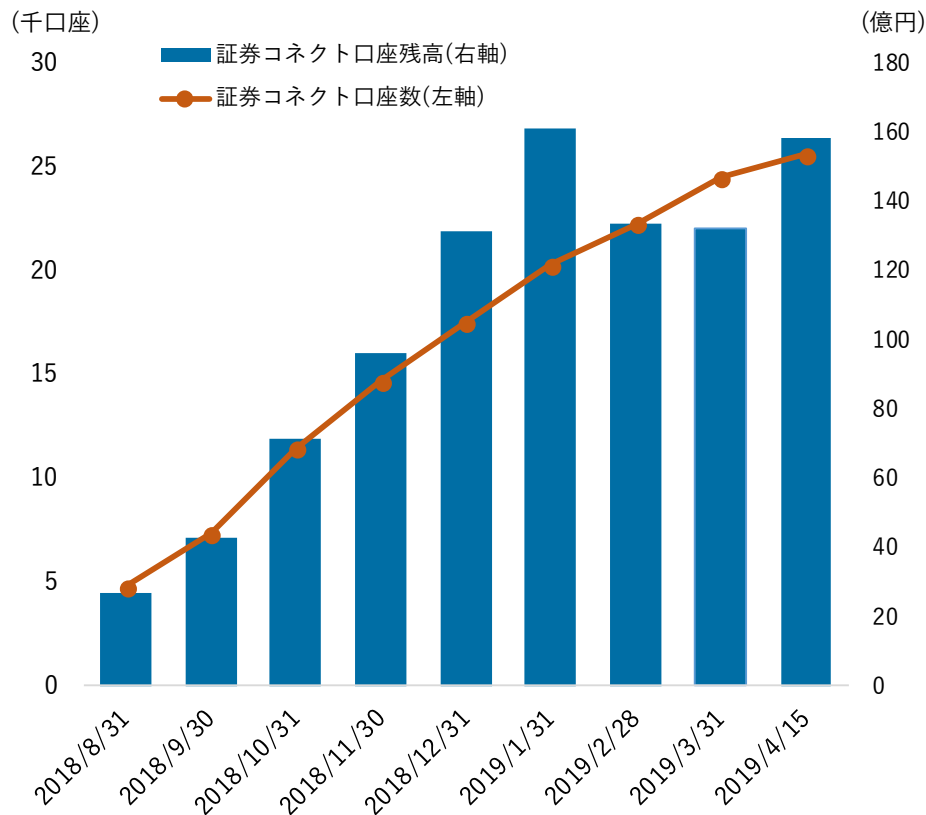
信用取引収益や貸株収益が減少



貸株堅調

2016年10月の貸株サービス開始以降、
貸株残高は堅調に推移

GMOクリック証券 × GMO あおぞらネット銀行

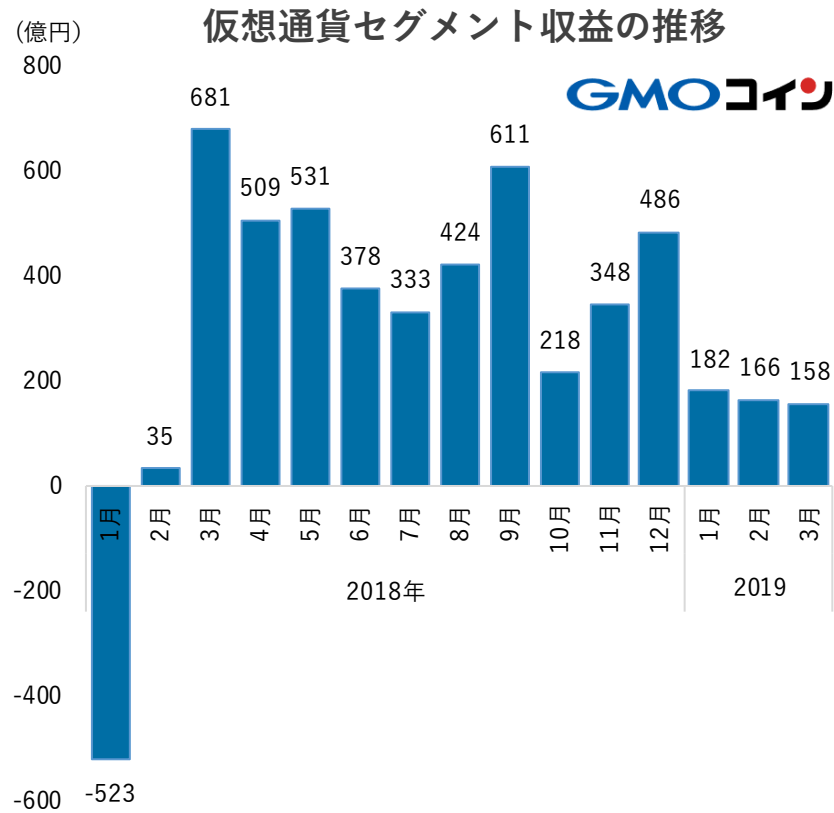
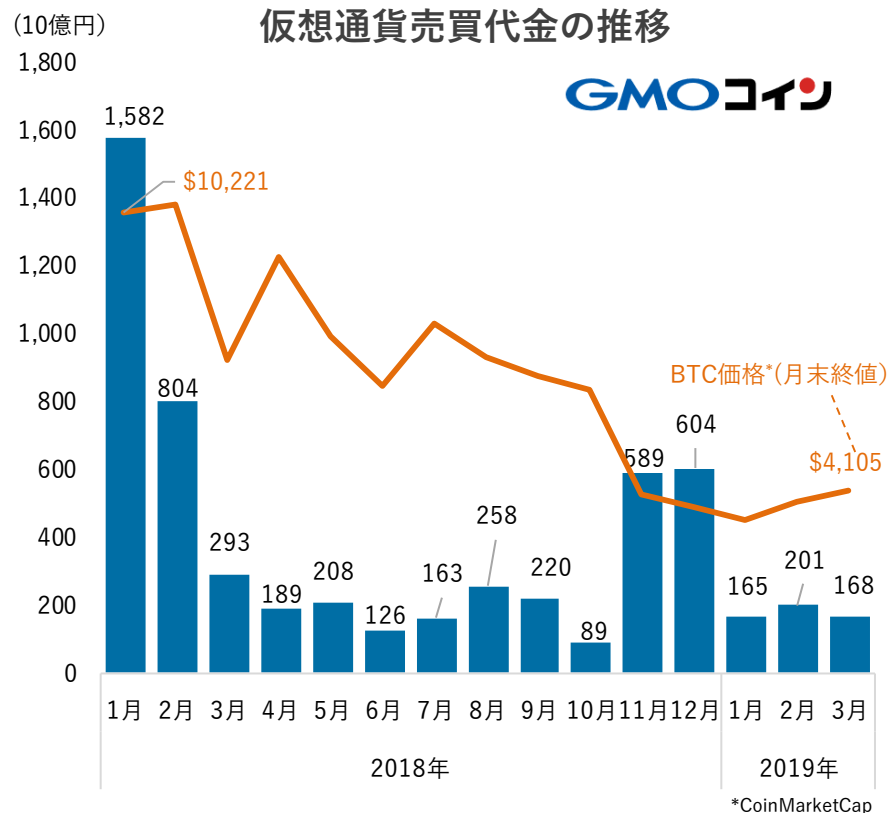


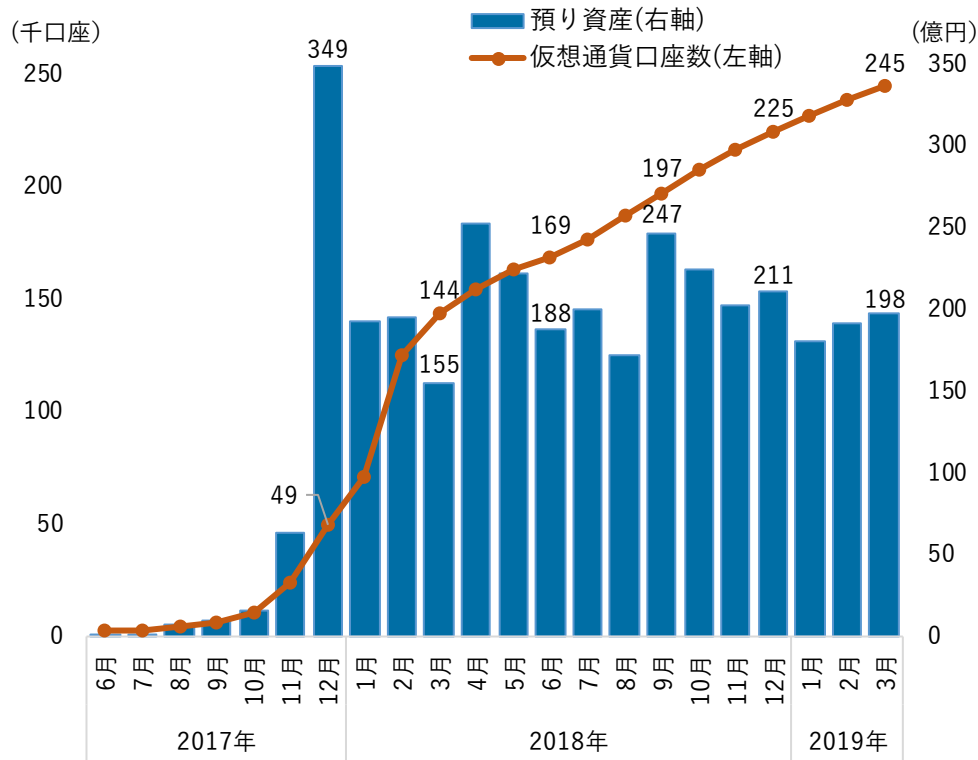
銀行・証券の口座連携サービス

口座数・残高
順調に伸長

仮想通貨 | 売買代金・セグメント収益の推移

- 低ボラティリティにより売買代金が減少、スプレッド競争により収益率が低減





口座開設 堅調

預り資産は仮想通貨の価格下落により減少も
預り仮想通貨の数量は増加

目標

連結配当性向
50% (年4回配当)

1株当たり 配当金	Q1	Q2	Q3	期末	年間
2019年 12月期	2.59 円	-	-	-	-
2018年 12月期	7.46円	8.98円	9.54円	6.27円	32.25円

目的

ROEの向上と株主還元の実施

本年2/4の取締役会決議に基づく自己株式の取得を終了
取得した株式については、4/25の取締役会にて消却を決議

取得した株式の種類	: 普通株式
取得した株式の総数	: 2,500,000株
株式の取得価額の総額	: 1,653,366,900円
取得期間	: 2019年2月5日～2019年4月12日
取得方法	: 東京証券取引所における市場買付

証券・FX事業

<BtoB>

- 実証実験は、順調に進捗

<CFD>

- CFDの認知拡大に向けた積極的なプロモーションを展開

<新商品の展開>

- 株価指数バイナリーオプションを4/22より提供開始

仮想通貨事業

- レバレッジ取引の倍率4倍へ変更予定（5/15以降、順次対応）
- 取引の減少が見込まれるが、サービス改善に努めるとともに収益性改善の取り組みを継続

決算概要

事業概況

■ Appendix

営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

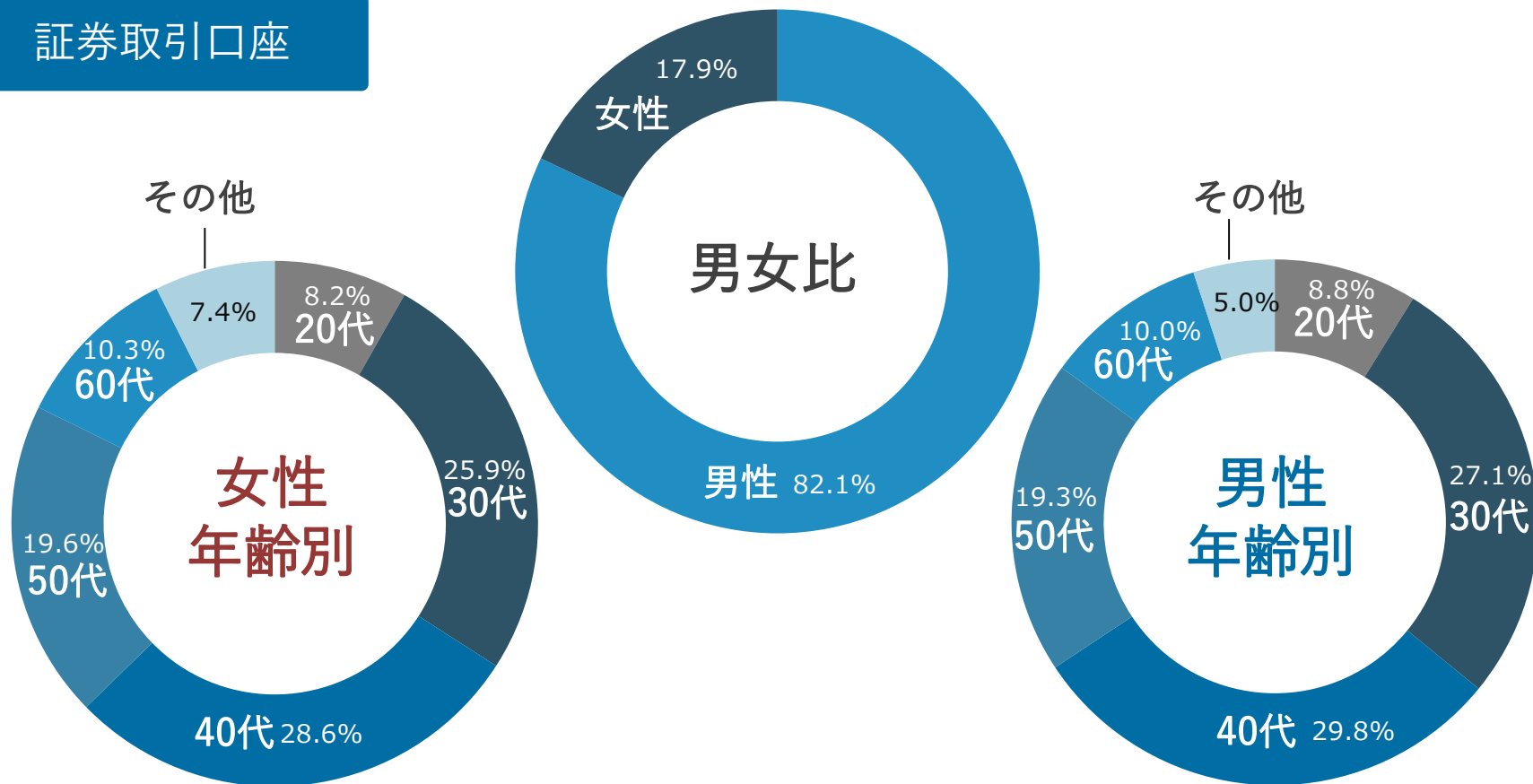
(単位：百万円)	18/12期				19/12期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
証券・FX事業	7,923	7,409	7,359	7,340	6,239
株式・ETF等	679	537	501	500	467
先物・オプション	109	59	63	94	53
くりっく365	194	179	188	156	143
通貨関連店頭デリバティブ	5,218	5,095	5,052	4,661	4,093
CFD	541	418	474	857	537
金融収益	1,171	1,110	1,053	1,038	910
その他	9	8	25	31	33
仮想通貨事業	192	1,420	1,369	1,053	507
仮想通貨	192	1,420	1,369	1,053	507
その他	230	177	152	156	158
その他	230	177	152	156	158
調整額	△0	0	△0	0	△0
調整額	△0	0	△0	0	△0
営業収益	8,346	9,007	8,882	8,551	6,905

株式・ETF等は、株式・maneo・投資信託の取引から得られる受入手数料を含む
CFDは、一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む

販売費及び一般管理費の四半期推移

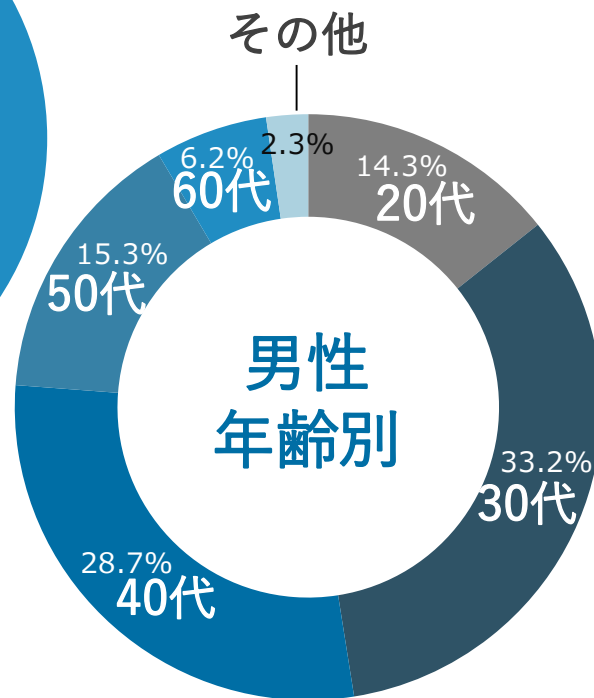
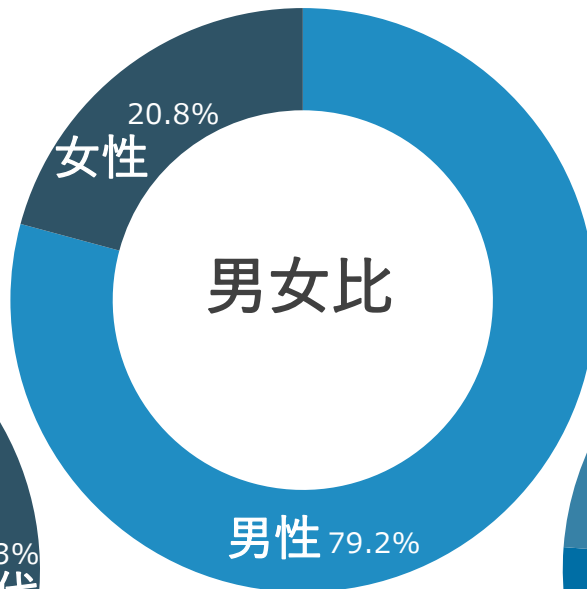
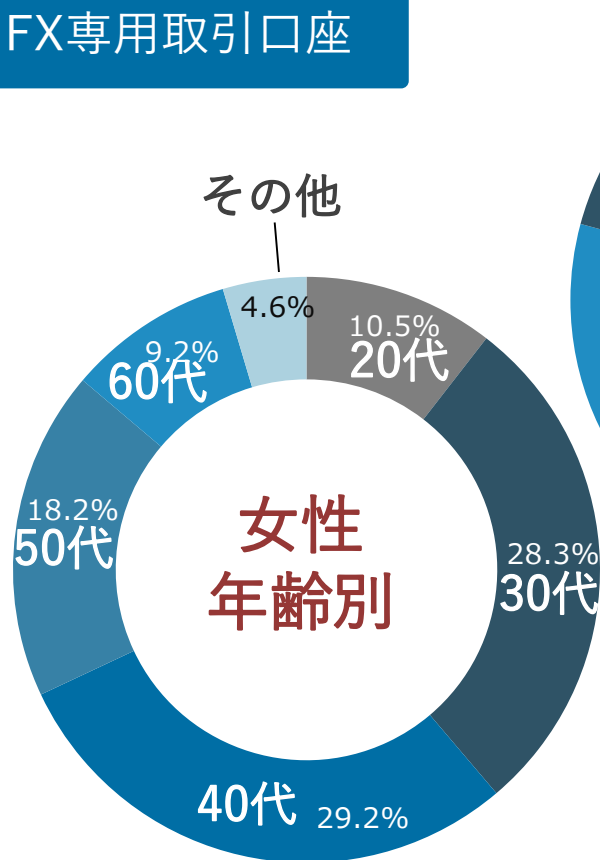
(単位：百万円)	18/12期				19/12期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
取引関係費	2,346	2,112	2,248	2,513	2,049
（内、広告宣伝費）	1,214	1,154	1,310	1,485	1,134
人件費	983	1,104	992	970	921
不動産関係費	657	703	704	723	738
事務費	754	731	721	755	775
減価償却費	212	216	232	247	226
租税公課	177	177	173	240	155
貸倒引当金繰入額	18	115	△120	△0	114
のれん償却額	40	40	40	40	40
その他	52	43	41	47	45
販売費及び一般管理費	5,244	5,245	5,035	5,539	5,067

証券取引口座



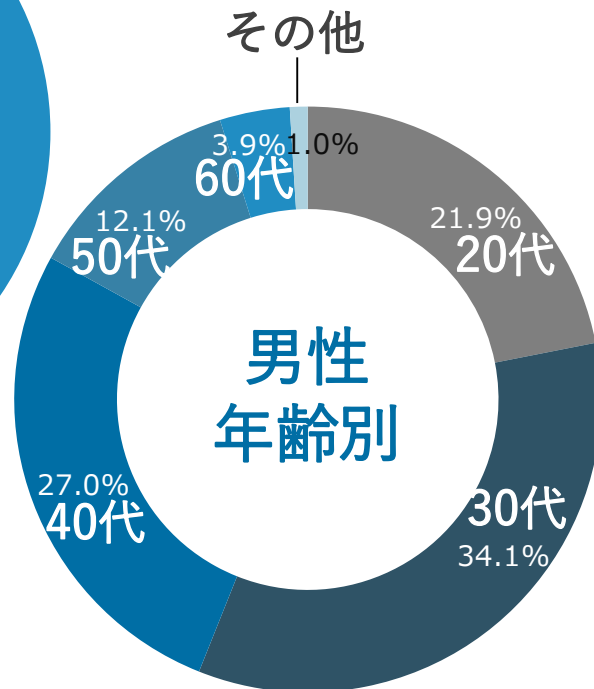
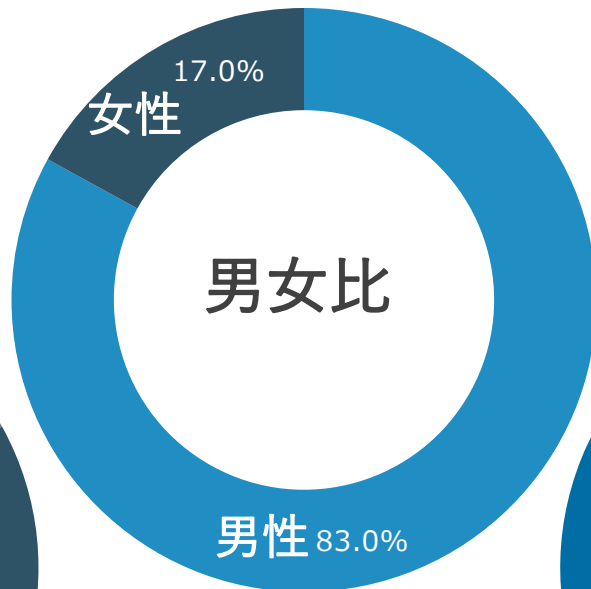
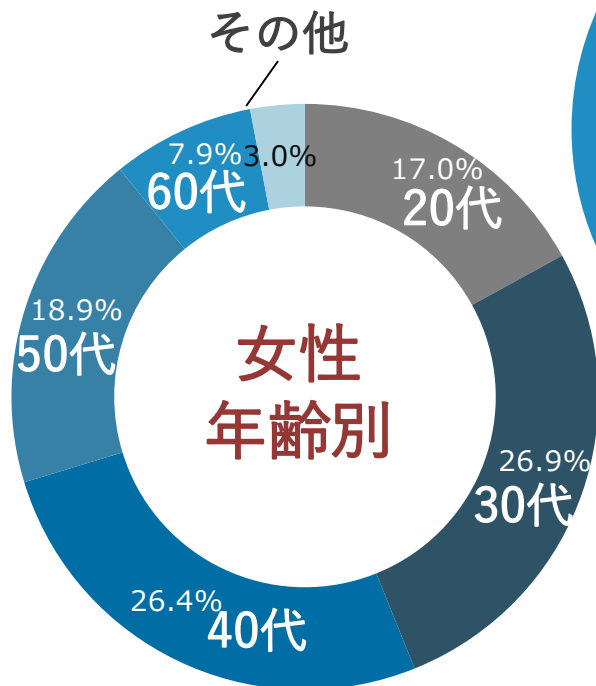
2019年3月末日現在

FX専用取引口座



2019年3月末日現在

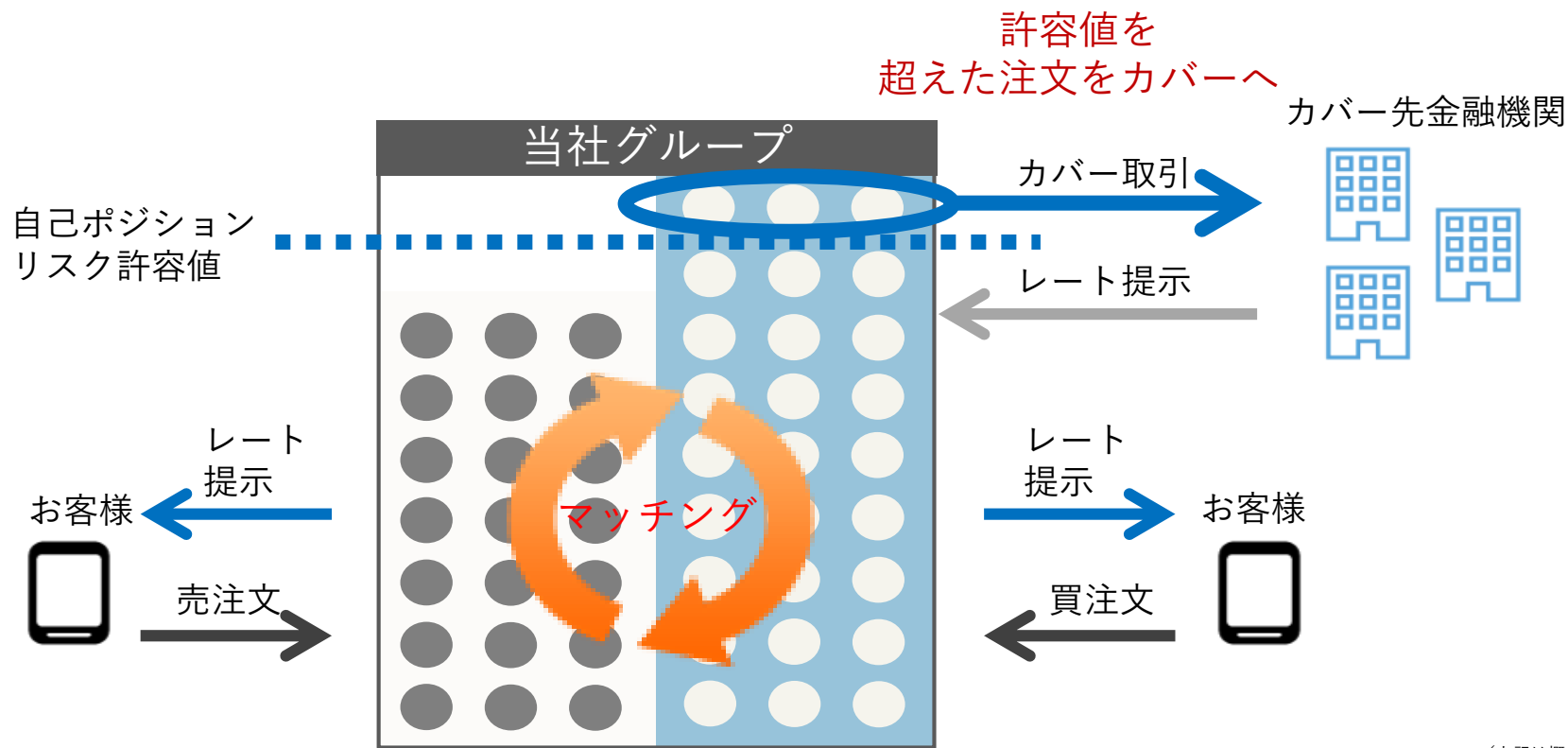
仮想通貨取引口座



2019年3月末日現在

ビジネスモデル（店頭デリバティブ取引）

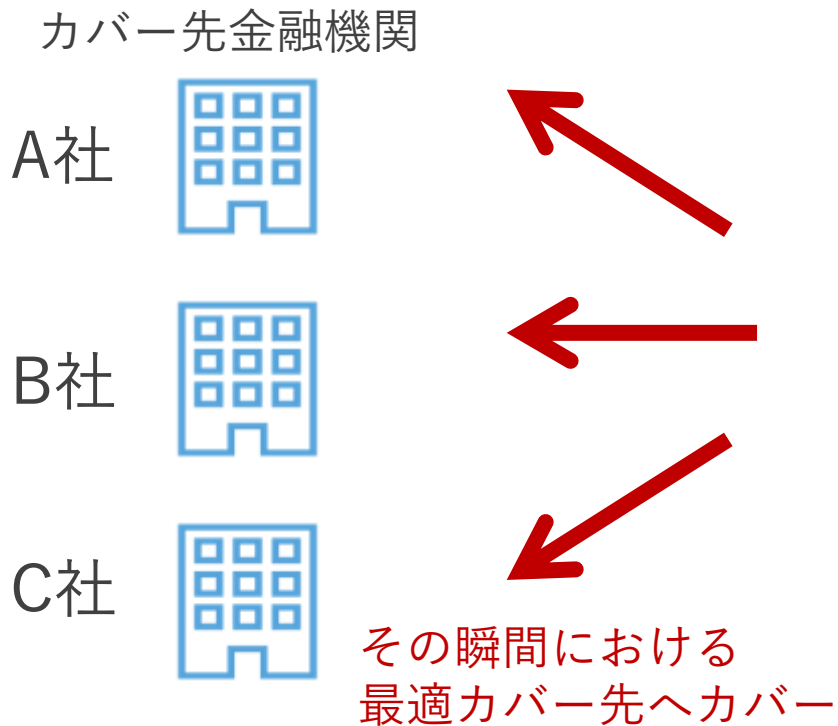
効率的なマッチングと徹底したリスク管理を追求



(上記は概念図)

ビジネスモデル（店頭デリバティブ取引）

細かなチューニングによりカバー取引を最適化

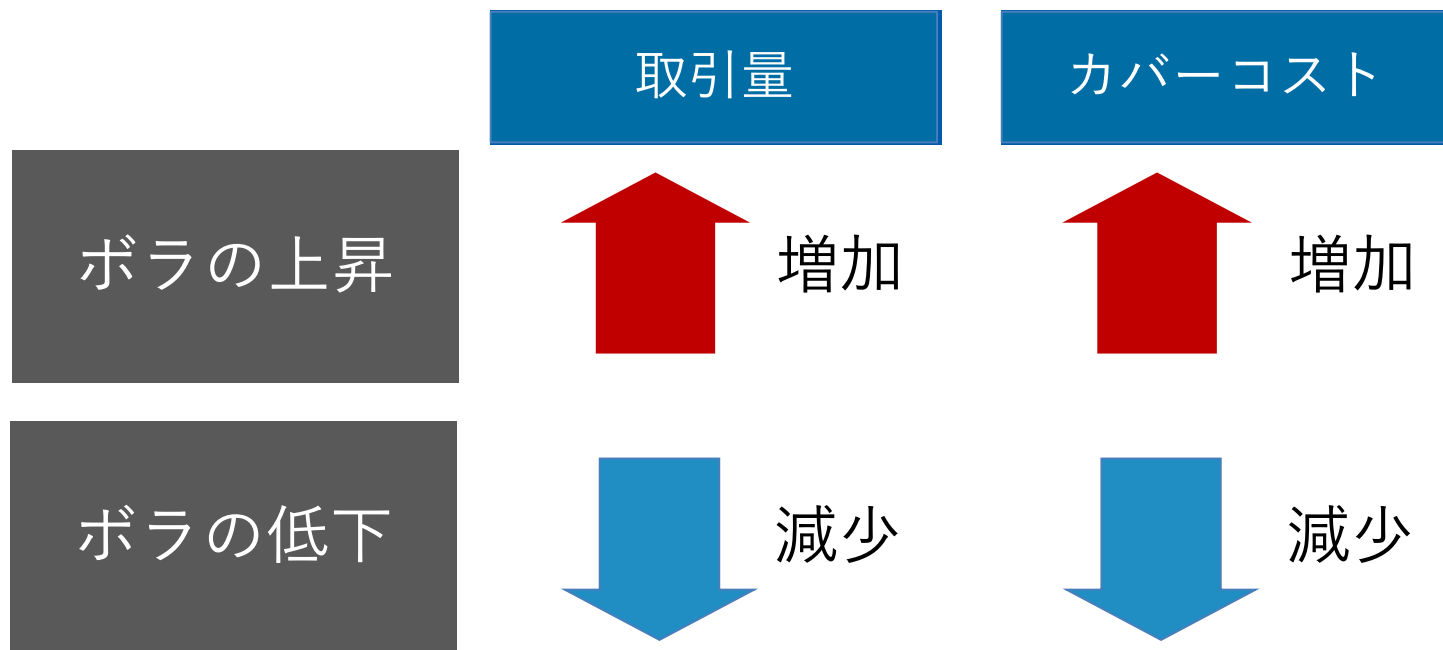


（上記は概念図）

ボラティリティと収益の関係

収益
構造

対顧客取引
(対顧客スプレッド × 取引数量) - (カバー取引
カバースプレッド × カバー数量)



(上記は概念図)

免責事項

本資料には、2019年4月26日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。